

EU Indicators

欧州経済指標コメント：2月ドイツ鉱工業生産

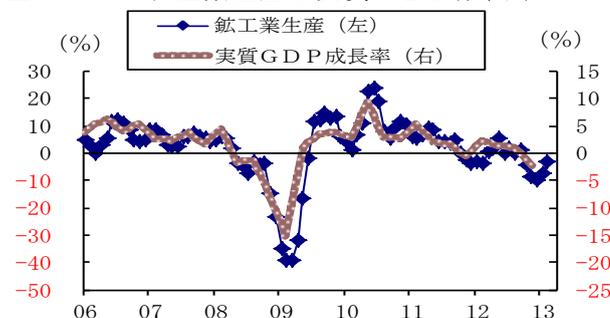
発表日：2013年4月9日(火)

～1-3月期のプラス成長復帰を確認～

第一生命経済研究所 経済調査部
 首席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

- ・ 2月のドイツの鉱工業生産は前月比+0.5%と事前のコンセンサス予想（同+0.3%）を上回る伸びを記録した。1月値が下方修正（当初：同横ばい→改定後：同▲0.6%）されたため、1・2月平均では昨年10-12月期対比で▲0.3%と小幅減産にとどまった。ここから、1-3月期が前期比でプラスとなるためには、3月値が前月比+0.8%以上の増産となる必要がある。
- ・ それでも、昨年10-12月期に前期比▲0.6%と4四半期振りのマイナスに転じた実質GDP成長率は、1-3月期に同+0.2~0.3%程度の小幅プラス圏に復帰することが予想される（左図）。1・2月の小売売上高が2ヶ月連続で増加（各々前月比+3.0%、同+0.4%）しており、5月15日に速報値が発表予定の成長率の数字は生産統計が示唆するよりもっとしっかりしたものとなりそうだ。
- ・ 先行きについては、5日に発表された2月のドイツの製造業新規受注が前月比+2.3%と前月の落ち込み（同▲1.6%）から反発。月毎の振れが大きい統計ながら、受注にも底入れの兆しが窺える（右図）。2月のIfo企業景況感指数が5ヶ月振りに改善が止まったが、ドイツ景気の底堅さは崩れていない。むしろドイツ以外のユーロ圏の景気低迷が長期化していることが不安材料。

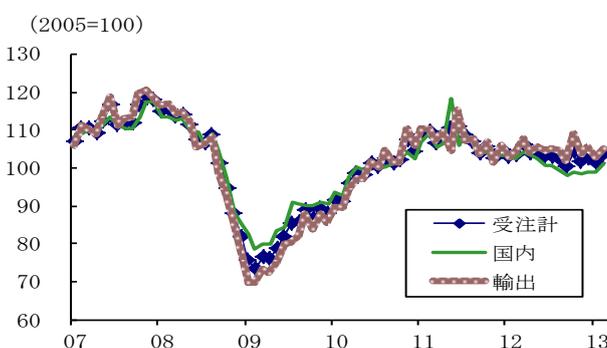
■ ドイツ：鉱工業生産と実質GDP成長率



注：鉱工業生産は3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率。
 実質GDP成長率は前期比年率。

出所：ドイツ経済技術省、ドイツ連邦統計局

■ ドイツ：製造業新規受注（季調値）



出所：ドイツ連邦統計局

■ ドイツの鉱工業生産（季節調整済み、前期<月>比、%）

	2012				2013							
	1Q	2Q	3Q	4Q	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
鉱工業生産	0.1	-0.0	0.2	-2.6	-0.1	-1.3	-1.5	-0.4	0.2	-0.6	0.5	
製造業・鉱業	-0.0	-0.1	0.2	-2.4	-0.2	-1.5	-1.5	-0.3	1.1	-1.1	0.4	
中間財	-0.8	0.4	-1.0	-1.9	-0.7	-1.3	-0.3	-0.8	0.1	-0.1	-0.3	
資本財	1.1	-0.7	1.1	-3.7	-0.1	-2.5	-3.0	1.1	0.9	-1.9	2.4	
消費財	-1.3	0.3	0.8	-0.2	0.9	0.0	-0.2	-2.3	3.8	-1.3	-2.5	
耐久財	-2.0	0.2	0.4	-5.5	-1.4	-1.9	-3.4	-1.2	0.8	1.3	1.8	
非耐久財	-1.2	0.3	0.9	0.9	1.4	0.3	0.5	-2.5	4.4	-1.8	-3.5	
エネルギー	3.9	0.5	0.3	-4.3	3.3	-1.3	-2.2	-1.2	-4.6	-0.4	3.9	
建設	-1.9	0.2	0.3	-2.6	-2.4	0.9	-1.2	-0.9	-1.8	3.1	-2.7	

出所：ドイツ経済技術省

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。